

4. 北海道てんかん地域診療連携体制整備事業2022年度活動報告

札幌医科大学 医学部脳神経外科学講座
三國 信啓

北海道での整備事業は2019年12月に行政(北海道)とてんかん診療拠点として選定された札幌医科大学附属病院との間で、協定書が取り交わされた。これに沿って、てんかん治療医療連携設置要綱を設置し、2020年3月3日から施行している。その後北海道では、COVID19緊急事態宣言が全国的に先駆け発令され、2021年度も保健所や行政はその対応に追われた。その為、予定された道内各地保健所への周知や講演会など教育活動、相談事業は制限された。地域診療施設へのポスター送付、てんかん学会地方会や診療連携に関するWEB開催研究会における紹介という形で本事業の周知を行った。第7次医療計画にも参画し、てんかん地域診療連携体制整備事業に係る二次および三次診療医療機関リストを作成した。二次施設として地域基幹病院に打診中である。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/shf/tenkanhp.html>

以下に協議会設置要綱と構成員を示す。

てんかん治療医療連携協議会 構成員

区分	所属		職・氏名
医師	札幌医科大学	脳神経外科	教授 三國 信啓
	北海道大学	てんかんセンター長	教授 久住 一郎
	旭川医科大学 医療法人社団豊友会 吉田病院	精神医学	名誉教授 千葉 茂 学術顧問
	中村記念病院	脳神経内科	溝渕 雅広
	札幌医科大学	神経科学	教授 長峯 隆
	マロニエ通クリニック		院長 越智 さと子
コーディネーター	札幌医科大学	脳神経外科	助教 菅野 彩
北海道	障がい者保健福祉課		医療参事 堀 幹典
			係長 唐牛 南
			主事 原田 泰輔
道立精神保健福祉センター	道立精神保健福祉センター	所長 岡崎 大介	
道立保健所	(別途依頼)		
てんかん患者等			梅本 里美
			萩原 貴子
事務局	医事経営管理部医事経営課		副課長 木村 哲晃
			係長 戸澤 涼
			主任 佐藤 わかな